

ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026 応募の手引き

2026.10.5 版

一般社団法人 日本地域開発センター

1. 応募方法の概要

ハウス・オブ・ザ・イヤー2026の応募にあたり、必要な手続きおよび提出資料を以下の(1)(2)に示します。

(1) 応募費用の振込

応募費用は**1件あたり6万円**(消費税を含みます。件数についてはp.4をご確認下さい)となります。所定の金額を、以下の口座にお振込み下さい。**口座が昨年度から変更となっていますのでご注意ください。**

三菱UFJ銀行 渋谷支店 普通口座 3230540 名称：シャ)ニホンチイキカイハツセンター
--

応募者と振込者の名義が異なる場合はメールにてお知らせください。お振り込みに関する確認・お問い合わせ等も下記にご連絡下さい。

事務局：一般社団法人 日本地域開発センター Mail: info@house-of-the-year.com TEL: 03-3501-6856
--

(2) 提出資料一覧

下表の①～⑤の資料を指定のファイル形式で作成し、全体を一つのフォルダにまとめ、ZIP形式に圧縮したものを電子メールまたはファイル転送サービスで下記の事務局メールアドレスに送付して下さい。

※zip ファイルのファイルサイズがおおむね5 MBを超える場合は、ファイル転送サービスをご利用下さい。

送付先メールアドレス：info@house-of-the-year.com

資料番号	資料内容	配布ファイル名	配布ファイルの構成, 提出物の内容等	提出ファイルの形式・数量・ファイル名 その他注意事項
①	企業情報・ 応募シリーズ概要 ・視点2・3	2026_01_基本情報 ・アピールポイント等.xlsx 【入力して提出】	・企業情報・シリーズ概要シート ・アピールシートシート ・追加説明シート	・Excelファイル×1（応募企業ごとに1つ） ・このままのファイル名で提出
②	視点1-1 外皮仕様	2026_02_U値・UA値計算書.xlsx 【入力して提出】	・入力要領シート ・U値シート ・UA値等シート	・Excelファイル×シリーズ数 ・ファイル名は、配布ファイル名に応募シリーズ名を付加したもの ・他ソフト等からの出力も可とします
③	視点1-2 一次エネルギー 消費性能計算結果	2026_03_エネルギー計算プログラム説明.pdf 【計算プログラムから出力したPDFを提出】 ※配布ファイルは入力・出力方法等の説明資料です。	・一次エネルギー計算結果	・PDFファイル×応募件数 ・ファイル名は 2026_03_に応募シリーズ名と地域区分を付加したもの
-	視点2 パッシブ設計・カーボン削減・再生エネ活用等の取り組み	今年度は配布資料はありません	-	今年度は資料①に記入して下さい
-	視点3 地域に根差す住宅づくり	今年度は配布資料はありません	-	今年度は資料①に記入して下さい
④	実物件 確認済証の写し	配布ファイルなし	期間内に竣工した物件の確認済証の写し（1シリーズにつき3棟分）	・PDFファイル×シリーズ数 ・各検査機関の書式 ・ファイル名は2026_04_にシリーズ名を付加
⑤	実物件図面 ・UA値等計算結果	配布ファイルなし	期間内に竣工した物件（④提出物件のうちのいずれか1棟）の、 ・各階平面図、立面図 ・矩計図 ・ UA値計算書・一次エネルギー計算結果	・PDFファイル×シリーズ数 ・④を提出した物件のうちいずれかの図面、およびUA値計算書（任意書式）と一次エネルギー計算結果 ・ファイル名は2026_05_にシリーズ名を付加
-	実物件等写真	配布ファイルなし	-	今年度は資料①中に適宜貼り付けて下さい

※2025年度の応募資料から、資料番号、ファイル名のルール等が変わっていますのでご注意下さい。

※いずれの資料も、施主等の個人情報が判別できないように処理して下さい。

※「期間内」とは、2025年10月1日～2026年9月30日の1年間を指します。

各資料の提出は必須です。なお、審査の過程でこれ以外の資料を追加で提出していただく可能性があります（p.14）。

2. 応募方法の詳細

(1) 評価対象

ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026の評価対象となるのは、次のとおりです。

①新築・戸建の「住宅シリーズ」

②2025（令和7）年10月1日から2026（令和8）年9月30日までの1年間に、
3棟以上の新築竣工実績を有すること

モデルハウスは売却予定の有無によらず竣工実績とはみなしません。

なお、「竣工」の定義は検査済証の発行または建築主への引き渡しを指すものとします。

[留意事項]

- ・「住宅シリーズ」とは、同一の商品名や、類似したデザイン・仕様等で括られる複数の住宅を指します。
- ・過去に応募された住宅シリーズ（各賞を受賞されたシリーズを含む）でも再度応募することができます。ただし、過去に「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック『大賞』」および「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー『大賞』」を受賞した住宅シリーズについては、省エネルギー性や普及度に特段の向上が見られない場合には再度『大賞』を受賞することはできません。
- ・本制度は、住宅シリーズを「標準的な仕様」での省エネ性能等を評価・表彰するものです。特定の（一棟の）住宅を評価するものではありませんのでご注意ください。住宅シリーズにおいて、お客様が設備の種類・仕様（特に断熱仕様、給湯・暖冷房設備の熱源・機種等、太陽光発電の容量等）を任意で選択可能なものについては、「標準的な仕様」を特定したうえでご応募下さい。

※「標準的」とは、「当該住宅シリーズのパンフレット・標準仕様書等に記載されている」「供給戸数が最も多い」あるいは「商品コンセプトに最も合致する」などを想定しています。

(2) 応募受付期間

ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026の応募受付期間は次のとおりです。

2026年10月15日（木）～2026年10月31日（土）（必着）

この期間内に、応募費用の振込、および応募資料①～⑤の提出を完了して下さい。

(3) 評価の視点

次の3つの視点から応募資料を審査します。

◆視点1：外皮・設備の省エネルギー性能値

「住宅の省エネルギー基準（平成28年省エネルギー基準）」のエネルギー消費性能計算プログラムを使用し、住宅の躯体・開口部・設備機器の性能を数値化して評価します。

※断熱性能や搭載設備は応募シリーズの標準仕様とし、共通のモデル住宅に適用した場合を想定してエネルギー性能を評価します。建物形状、プラン・断面など設計の工夫は視点2で評価します。

◆視点2：パッシブ設計、ホールライフカーボン削減、再生エネルギー活用、住環境向上、高耐久化などの取り組み

視点1での定量的な評価が難しい取り組みを取り組みを総合的に評価します。

◆視点3：地域に根差す住宅づくり

地域の気候・風土・景観等への配慮、普及活動・地域コミュニケーションの取り組み

(4) 応募単位（応募件数）

応募件数は以下に従って定めて下さい。

- ①複数の住宅シリーズ名で応募する場合、シリーズ名ごとに1件とします。
- ②複数の省エネ地域区分で応募する場合、地域区分ごとに1件とします。
- ③断熱仕様・設備仕様の組合せが異なる場合、組合せごとに1件とします。

以下に件数の例を記します。

例1：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分							
	1	2	3	4	5	6	7	8
Aシリーズ					応募	応募		
Bシリーズ						応募	応募	

この場合、応募件数は「4」となります。

例2：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分							
	1	2	3	4	5	6	7	8
Cシリーズ	高断熱仕様で応募							
				通常断熱仕様で応募				

この場合、応募件数は「8」となります。

なお、応募する省エネ地域区分の選定方法については次の(5)をご確認下さい。

(5) 応募する地域区分

2025 年 10 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日までの 1 年間に竣工実績を有する地域区分に応募して下さい。

以下、本資料内で「今年度」と記載した場合には上記の期間を指すものとします。「事業年度」と記載した場合は、各企業の事業年度としての 2025 年度を指すものとします。

地域区分は、住宅の省エネルギー基準による地域区分（1～8 地域）に従います。どの地域区分に何棟を竣工したか、確認のうえ応募して下さい。今年度内に竣工実績のない地域区分には応募できません。

都道府県・市町村と地域区分の対応は、地域区分新旧表

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/shoenehou/assets/img/library/chiikikubun-sinkyuu.pdf>

などの資料を参照して下さい（「改正後」の地域区分を採用して下さい）。

応募する住宅シリーズが複数の地域区分で竣工実績を持つ場合は、次により応募する地域区分を決定して下さい。

- ① 応募する住宅シリーズの竣工棟数が多い 上位 2 つの地域区分には必ず応募して下さい。それ以外の地域区分での応募は任意です。
- ② ただし、事業年度の 2025 年度における新築戸建住宅の総竣工棟数が 50 棟以下の企業(※)は、住宅シリーズの竣工棟数が最も多い地域区分 1 つのみの応募でかまいません。

※ 企業グループで応募する場合は、企業グループ全体で 50 棟以下の場合とします。

以下に地域区分選定の例を示します。

例 1：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分								合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	
応募するシリーズの竣工棟数 (2025年10月1日～2026年9月30日)	0	0	0	20	20	50	30	0	120
応募する企業の総竣工棟数 (2025年度(事業年度))	(地域ごとの内訳は問いません)								160
応募(◎:必須、○:可能(任意)、×:不可)	×	×	×	○	○	◎	◎	×	

この場合、事業年度 2025 年度の総竣工棟数 (=160) が 50 棟を超えているため、応募シリーズの竣工棟数の上位 2 区分（6 地域および 7 地域）には必ず応募して下さい。それ以外で今年度内に竣工実績のある 4・5 地域にも応募することができます（任意）。今年度に竣工実績のない 1～3 および 8 地域には応募できません。

例 2：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分								合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	
応募するシリーズの竣工棟数 (2025年10月1日～2026年9月30日)	0	0	0	0	3	10	1	0	14
応募する企業の総竣工棟数 (2025年度(事業年度))	(地域ごとの内訳は問いません)								25
応募(◎:必須、○:可能(任意)、×:不可)	×	×	×	×	○	◎	○	×	

この場合、事業年度 2025 年度の総竣工棟数 (=25) が 50 棟以下のため、応募シリーズの竣工棟数上位 1 区分（6 地域）のみの応募でかまいません。今年度内に竣工実績のある 5・7 地域にも応募することができます（任意）。シリーズ全体で 3 棟以上の実績があれば、この例の 7 地域のように、1 棟しか竣工していない地域にも応募でき

（６）評価・表彰単位

- ① 評価および表彰は、住宅シリーズごとに行います。複数地域で応募された場合、「視点１」の数値は、各地域区分の竣工棟数に応じて加重平均した値で評価します。
- ② 同一の住宅シリーズであっても、地域ごとに断熱仕様・設備仕様（特に給湯熱源）等の差異が大きい場合は、別のシリーズとして評価する場合があります。この場合、事前に事務局から応募者にご連絡します。

例１：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分							
	1	2	3	4	5	6	7	8
Aシリーズ				応募	応募	応募		
Bシリーズ						応募	応募	

この場合、「Aシリーズ」の視点１は４～６地域を加重平均したもので評価し、「Bシリーズ」の視点１は６・７地域を加重平均した値で評価します。

例２：

住宅シリーズ名	省エネ地域区分							
	1	2	3	4	5	6	7	8
Cシリーズ	高断熱仕様 & ガス給湯機							
			高断熱 & 電気HP給湯機					
					通常断熱 & 電気HP給湯機			

同一のシリーズ名であっても、断熱仕様および給湯熱源が異なるため１・２地域と３・４地域および５～７地域は別々の評価となる場合があります（一部が入賞し、一部が選外などという結果がありえます）。これらをまとめて評価するか別々に評価するかは、断熱仕様や一次エネルギー計算結果等の差異の程度によります。

応募件数、地域区分、表彰単位等についてご不明な点がある場合は、事務局にメールでお問い合わせ下さい。

info@house-of-the-year.com

(7) 提出資料詳細

① 企業情報・応募シリーズ概要・視点2・3（配布時のファイル名：2026_01_基本情報・アピールポイント等.xlsx）

「企業情報・シリーズ概要」「アピールシート」「追加説明シート(1)-(4)」構成されています。
各シートの注釈を確認のうえ入力して下さい。

◆「P1-企業情報・シリーズ概要」シート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
1	ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026 資料①：基本情報・応募シリーズ概要 Ver.1.0																							
2	・色のセルが入力、●のセルはプルダウンからの選択となっています。選択内容に連動して、セルの色が変化する部分があります。 ・必要事項を入力し、Excelファイルのまま送付して下さい。 ・今年度より「アピールシート」および「追加説明シート」が追加されています。併せてご記入ください。 ・本シートの右側に「入力上の注意事項」を記載しています。ご確認のうえ入力して下さい。																							
3	■応募企業情報																							
4	応募者名（企業名、企業グループ名等）																							
5	法人名																							
6	住所（郵便物送付先）																							
7	〒																							
8	WebサイトURL（トップページ）																							
9	SNS（URL・アカウント名等）																							
10	Facebook																							
11	Twitter																							
12	Instagram																							
13	YouTube																							
14	ご担当名																							
15	電話番号																							
16	E-Mail																							
17	企業全奨励件数（総数で入力）																							
18	2024(令和6)年度																							
19	2025(令和7)年度																							
20	ZEHビルダー/プランナー登録																							
21	登録なし																							
22	低炭素優良住宅取得件数																							
23	低炭素優良住宅認定取得件数																							
24	第三者評価 BELS取得件数																							
25	うちZEHマーク取得件数※																							
26	2025(令和7)年度																							
27	全奨励物件における認定等取得状況																							
28	(件数は総数で入力)																							
29	その他の認定等（制度名と取得件数を入力）																							

◆「P2-アピールシート」

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W		
1	企業情報		企業名		所在地		URL																	
2	シリーズ概要		シリーズ名1		シリーズ名2		シリーズ名3		シリーズ名4		シリーズ名5		シリーズ名6		シリーズ名7		シリーズ名8		シリーズ名9		シリーズ名10		シリーズ名11	
3																								
4	※この注釈（テキストボックス）は応募時には削除して下さい																							
5	【アピールシートの構成】 4つの欄で構成されています。■（最上段3行）「企業情報・シリーズ概要」自動転記欄 ■（左中）アピールポイント欄 ■（左下）写真																							
6	・（最上段3行）は、エクセルデータのトップシート「企業情報・シリーズ概要」から自動転記されますので、ご自身の記載を避け、自動転記のままとして下さい。																							
7	(1) 「応募シリーズ住宅のアピールポイント」を文字や図で記述してください																							
8	・複数シリーズで応募する場合は、本シートをシリーズごとに作成しても構いません。その場合はシートをコピーし、シートごとにどのシリーズの内容かを明記して下さい。																							
9	★★★★この欄に記載いただきたいのは、当該住宅シリーズで目指した骨太の方針や内容です。																							
10	設計内容や採用技術の全てを網羅、列挙する必要はありません。説明を補足したい場合は「追加説明シート」をご利用下さい。																							
11	(2) A3用紙での印刷時に読みやすい文字サイズで入力して下さい。字種・書体を含め、レイアウトに制限はありません。図表・図形・テキストボックス等も適宜使用して																							
12	ただし、行・列の追加削除とセル幅の変更はご遠慮下さい。																							
13	(3) 画像・図表等を貼付する際は、個人情報等が写り込まないようにするとともに、何を示す画像等かをキャプションで入力して下さい。																							
14	また、印刷プレビュー等で最終確認後のみ出しが無いようにチェックして下さい。																							
15	(4) 内容は自由ですが、「自由」ということに戸惑われる方は、例えば次のような項目立ても参考例として下さい。単なる参考例ですので、参照して頂いて構いません																							
16	① 取組概要：何を目標とした設計か、長く分かるような要約（例えば200字程度）																							
17	② 環境性能を達成するための設計上の工夫：設計上、重視した事項																							
18	③ 特徴・魅力：「こだわり・強み」など特にアピールしたい特徴・魅力																							
19	④ 客観的な評価：実測データや取得した認証制度など																							

資料①の規定は以下のとおりです。

- ・応募企業ごとに1ファイルを作成・提出して下さい。
- ・「企業情報・シリーズ概要」シート、「アピールシート」の入力は必須です。
- ・「追加説明シート」は、必要に応じて(1)から順に入力して下さい。
- ・ファイル名は **2026_01_基本情報・アピールポイント等.xlsx** から変更せず、Excel ファイルのまま提出して下さい。
- ・「アピールシート」「追加説明シート」は、A3 印刷した場合にレイアウト乱れ・文字等の可読性に問題がないか確認して下さい。

② 視点 1-1 外皮断熱仕様 (配布時のファイル名: 2026_02_U値・UA値計算書.xlsx)

このExcel ファイルは以下の4種類のシートで構成されています。「U値」シートおよび「UA値等」シートに断熱仕様等を入力して下さい。

◆「入力要領」シート

このファイルの入力要領を記載しています。必ず内容を確認してから入力を開始して下さい。

◆「U値」シート

応募する住宅シリーズの標準的な断熱仕様に基づき、外壁・天井など主な断熱部位のU値(熱貫流率)・ Ψ 値(線熱貫流率)を算出して下さい。算出したU値等は、UA値等シートの該当するセルに転記して下さい。

地域区分ごとに異なる断熱仕様とする場合は、予備のシート(「U値2」「U値3」)に入力して下さい。

ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026 資料②: U値									
Ver.1.0									
シリーズ名									
応募する地域のうち、このシートの断熱仕様を適用する地域	1地域:	2地域:	3地域:	4地域:	5地域:	6地域:	7地域:	8地域:	
・応募するシリーズの標準的な断熱仕様を入力し、U値・Ψ値を算出して下さい。 ・複数の地域区分で応募する場合、断熱仕様が複数に分かれる場合は、「U値2」シートにも入力して下さい。 ・このシートに代えて、他のソフトの出力ファイル等、U値・Ψ値の計算過程がわかる資料を提出することができます。詳細は入力要領シートをご確認ください。									
◆記入例 (外壁)									
			断面1 (一般部)	断面2 (熱橋部)	断面3	断面4			
			面積比率	0.83	0.17				
材料名・表面熱抵抗	熱伝導率A [W/mK]	厚さd [mm]	熱抵抗R	熱抵抗R	熱抵抗R	熱抵抗R			
外気側表面熱伝達抵抗 (通気層)			0.110	0.110					
合板	0.160	12.0	0.075	0.075					
住宅用グラスウール16K	0.045	100.0	2.222						
実質木野	0.130	100.0		0.833					
せっこうボード	0.220	12.5	0.057	0.057					
室内側表面熱伝達抵抗			0.110	0.110					
熱抵抗小計 (ΣR)			2.574	1.185	0.000	0.000			
熱貫流率 (1/ΣR)			0.388	0.844	0.000	0.000			
U値 (熱貫流率) [W/m ² K]			0.466						

◆「UA値等」シート

U値シートで算出したU値・ Ψ 値、および標準的な開口部仕様(U値・ η 値)を入力して、モデル住宅におけるUA値(外皮平均熱貫流率)などを算出して下さい。実際に竣工した住宅におけるUA値等を計算するものではありません。外皮面積は、モデル住宅の値があらかじめ入力されています。

算出したUA値等は、資料③の作成時に「エネルギー消費性能計算プログラム」に入力して下さい。

複数の地域区分で応募する場合は、予備のシート(「UA値等2」「UA値等3」「UA値等4」)に入力して下さい。同一の断熱仕様であっても、地域区分の数だけシートへの入力が必要です。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
ハウス・オブ・ザ・イヤー 2026 資料②: U _A 値等											Ver.1.0			
シリーズ名														
地域区分 (選択)	(選択して下さい)	上部断熱位置 (選択)			(選択して下さい)			下部断熱位置 (選択)			(選択して下さい)			
・応募する地域区分・断熱位置等を指定し、U値等を入力して下さい。 ・複数の地域区分で応募する場合は、「UA値等2」以降の各シートに入力して下さい。同一の断熱仕様であっても、地域区分が変わるとUA・ηAH・ηACの値が変化する場合があるため、地域区分ごとにシートを分ける必要があります。 ・UA値等の計算は、以下のモデル建物について行います。外皮面積等はこのモデル建物の値が入力されます(変更はできません)。														
														

最初に地域区分を選択

最初に地域区分および上部・下部断熱位置を選択して下さい(入力欄が変化します)

◆付録シート

材料や開口部の熱的性能値などの参考資料を記載しています。

「U値」シート、「UA値等」シートとも、入力上の注意事項を各シート右側に記載しています。適宜確認しながら入力を行って下さい。

資料②の規定は以下のとおりです。

- ・応募シリーズごとに1ファイルを作成・提出して下さい。ただし、応募する地域区分の数が4を超える場合などは、2ファイルに分けて作成して下さい。
- ・Excel形式のまま提出して下さい。
- ・ファイル名は以下のように設定して下さい。
 - 複数シリーズで応募する場合、シリーズ名を付加（判別可能な範囲で名称を短縮してかまいません）
 - 単一シリーズで応募する場合、付加の必要はありません（2026_02_U値・UA値計算書.xlsxのまま提出）
- ・他のソフト等によりU値およびU_A値等を算出した結果を提出することも可能です。その場合の入力条件および提出方法の詳細は、「入力要領」シートの「■他のソフト等による計算結果の提出」の記載に従って下さい。

③ 視点 1-2 エネルギー消費性能計算結果

以下のURL（「エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版）」）にアクセスし、一次エネルギー計算を行って下さい。先に資料②を用いてU_A値等を算出しておく必要があります。

<https://house.lowenergy.jp/>

2026年10月4日現在、計算プログラムのバージョンは3.11.0となっています。
これ以降のバージョンで計算・出力した結果を提出して下さい。

資料③の規定は以下のとおりです。

- ・応募1件ごとに、上記プログラムからPDFファイルを1つ出力し提出して下さい。複数の地域区分で応募する場合、地域区分ごとにPDFファイルが1つ必要です。
- ・ファイル名は 2026_03_ で始まり、それ以降でシリーズ名と地域区分が判別できるものとして下さい。ただし、単一のシリーズで応募する場合はシリーズ名を、単一の地域区分で応募する場合は地域区分を、それぞれ省略してもかまいません。

入力方法・出力方法の詳細は、配布資料の「2026_03_エネルギー計算プログラム説明.pdf」をご覧ください。

④ 実物件確認済証の写し

住宅シリーズごとに、今年度に竣工した実物件の確認済証の写しを3棟分提出して下さい。複数の地域区分で応募する場合、物件はどの地域区分から選定してもかまいません。

次の資料⑤（図面等）を提出する物件は、ここで選定した3棟のいずれか1棟として下さい。

資料④の規定は以下のとおりです。

- ・応募シリーズ1件ごとに、3件の確認済証をまとめた1つのPDFファイルを提出して下さい。
- ・ファイル名は 2026_04 で始まり、それ以降でシリーズ名を判別できるものとして下さい。単一のシリーズで応募する場合はシリーズ名を省略できます。

資料に確認申請書を含む必要はありません。また、確認済証に代えて「工事届出済証明書」の写しでもかまいません。

建築主や確認検査員個人の氏名や建築場所の詳細等、個人情報がある場合は黒塗りとするなどで判別できないようにして下さい。逆に、「発行した検査機関」「発行年月日」および「建築場所のうち都道府県名」は判別できる状態として下さい。

なお、「今年度」の指す期間(2025. 10. 1～2026. 9. 30)に対し、確認済証の発行年月日はこれより数ヶ月程度さかのぼった時期となるものを想定しており、これを大幅に逸脱するものについては竣工日に関する追加資料（検査済証の写しなど）の提出をお願いする場合があります。

⑤ 実物件図面

住宅シリーズごとに、今年度に竣工した物件の中で、シリーズとして典型的なデザイン・仕様・規模の実住宅1棟を選定し、その図面および省エネ関係の計算書を提出して下さい。

ここで選定する物件は、資料④（確認済証）を提出する3棟の中のいずれか一つとして下さい。

資料には少なくとも以下を含めて下さい。

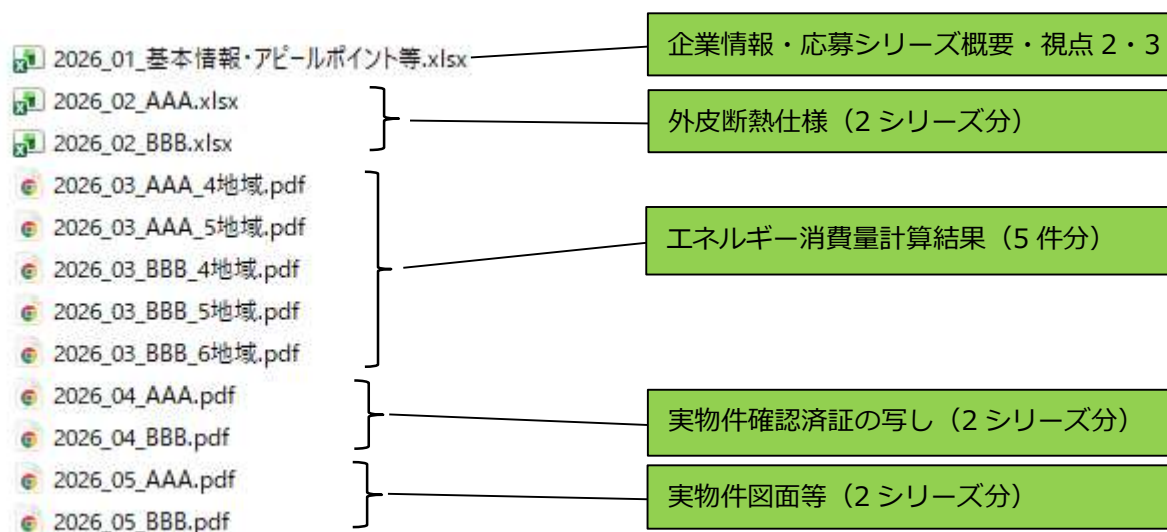
- 1) 各階平面図
- 2) 立面図
- 3) 矩計図（資料②の計算に用いた断熱仕様の主要部分が確認できるもの）
- 4) 外皮性能（UA 値等）計算書、一次エネルギー消費性能計算結果（図面の物件を計算し、評価機関等に提出したものの写し。UA 値計算書のフォーマット、および計算プログラムのバージョンは問いません。）

資料⑤の規定は以下のとおりです。

- ・応募シリーズ1件ごとに、1)～4)の図面等をまとめたPDFファイル1つを提出して下さい。
- ・PDF ファイルで提出して下さい。CAD データでの提出はできません。
- ・ファイル名は 2026_05 で始まり、それ以降でシリーズ名を判別できるものとして下さい。単一のシリーズで応募する場合はシリーズ名を省略できます。

上記の①～⑤の資料を一つのフォルダに配置し（子フォルダは設けないで下さい）、フォルダ全体を zip 形式で圧縮したものを提出してください。

以下に、提出するファイル構成の例を示します（仮にシリーズ名「AAA」「BBB」の2シリーズで、「AAA」は4・5地域、「BBB」は4・5・6地域の計5件で応募する場合）。



（８）その他の資料、資料の再提出

応募期間内であれば、資料の修正・再提出は自由です。また、提出された資料の修正・再提出を事務局から依頼する場合があります。修正・再提出の際は以下の点にご注意下さい。

- ・応募期間終了後の修正は、指摘した部分のみを修正して下さい（公平性確保のため、指摘のない事項の修正は原則として認めません）。
- ・修正後の資料も、ファイル名等は規定に沿ったものとして下さい。
- ・修正に関連するファイルのみを再提出して下さい（すべてのファイルを再提出する必要はありません）。

審査の過程で、以下のような書類を追加で提出していただく可能性があります。

- 1) 断熱材、各種設備等の仕様（性能）が記載されたカタログ・仕様書等
- 2) メーカー・小売店等が発行した断熱材、各種設備等の納品書
- 3) 気密測定の結果を示す資料
- 4) （省エネルギー関連認定等の取得ありの場合）各認定書等の写し
- 5) その他、資料①～⑤の記載内容を確認・補完するための資料

（９）応募資料送付先・お問い合わせ先等

◆振込関連および応募資格関連のお問い合わせ

事務局：一般社団法人日本地域開発センター
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビル 6階 603区
TEL：03-3501-6856

◆応募資料のメール送付先、および応募資料作成等全般に関するお問い合わせ

事務局メールアドレス：info@house-of-the-year.com